

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	危険物取扱者対策講座Ⅱ		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	近藤雅史	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>企業等の多くは危険物取扱者資格がないと入室できないように定められていることが多く、また、危険物取扱者乙1類から6類のすべてを所持している、甲乙種危険物取扱者資格がないと管理者要件をみたさないことが法規で定められている。広い範囲の危険物を扱う製薬・化粧品製造企業で働く上で、甲乙種危険物取扱者資格を取得することは、将来、企業において非常に有効であり、評価されることであるといえる。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>出席点20+2回実施する確認試験と最終回の試験の点数の平均点の80%を成績とする。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>乙種危険物取扱者試験テキスト&問題集</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>講義開始前に配布済のテキストにはしっかりと目を通しておくこと。また、各講義ごとにしっかりと復習する習慣をつけて学習しましょう。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>講義には、必ず配布した資料、テキストを持って出席して下さい。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	乙種危険物取扱者資格を取る意義を説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに	
		各コマにおける授業予定	乙種危険物取扱者資格の難易度、企業で必要とされる理由			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	消防法上の危険物/危険物の分類と性質/指定数量/製造所等の区分と概要について理解できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに	
		各コマにおける授業予定	危険物に関する法令①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	危険物取扱者制度/災害防止のための法制度/危険物保安統括管理者等/予防規定・自営消防組織/定期点検・保安検査について理解できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに	
		各コマにおける授業予定	危険物に関する法令②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	保管距離・保有空き地/製造所の基準/屋内貯蔵所の基準/屋外タンク貯蔵所の基準/地下タンク貯蔵所の基準 について理解できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに	
		各コマにおける授業予定	製造所等の基準①			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	簡易タンク貯蔵所の基準/移動タンク貯蔵所の基準/屋外貯蔵所の基準/給油取扱の基準/販売取扱書の基準/移送取扱書の基準/一般取扱書の基準/標識・掲示板の基準/警報設備・避難	テキスト	予習・復習を忘れずに	
		各コマにおける授業予定	製造所等の基準②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回～4回の内容について確認試験を実施・解説することで、第4回までの内容をより深く理解できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	確認試験①		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	共通する貯蔵・取扱の基準/貯蔵の基準/取り扱いの基準/運搬の基準/移送の基準 について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	貯蔵・扱い、運搬・移送の基準		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	物質の変化/物質の種類/物質の組成/原子量と分子量/科学の一般法則と化学反応式/熱化学 について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	物理学および化学①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	物質の状態変化/物質の状態変化と熱エネルギー/気体の性質/熱の移動と熱量 について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	物理学および化学②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	化学反応の速度/化学平衡/溶液/酸と塩基/金属と非金属/有機化合物 について理解できる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	物理学および化学③		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	燃焼/危険物の物性/発火・爆発/消化方法/消火設備についてより理解を深め説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	物理学および化学④		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	第5回～11回の内容についての確認試験を実施・解説することで、第11回までの内容を再確認し説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	確認試験②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種危険物の特性/第1類危険物/第2類危険物/第3類危険物/第4類危険物/第5類危険物/第6類危険物について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	危険物の性質ならびに火災予防および消火の方法①		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	第4類危険物/第5類危険物/第6類危険物について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	危険物の性質ならびに火災予防および消火の方法②		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回から第14回までの内容についての総復習試験を実施・解説することにより、全内容について説明できるようになる。	テキスト	予習・復習を忘れずに
		各コマにおける授業予定	最終まとめ		